



平成21年度 治験実施優秀者の病院長表彰

愛媛大学医学部附属病院における治験において、多くの症例を実施した担当医師を表彰する「治験実施優秀者表彰」（治験実施優秀者の病院長表彰制度）は、今年で6回目となります。平成21年度11月9日（月）に表彰式が行われ、横山雅好病院長から表彰状が授与されました。

平成21年度の表彰者は、平成20年度に10症例以上の治験を実施した日浅陽一（第三内科）、古川慎哉（第三内科）、大蔵隆文（第二内科）、永井将弘（薬物療法・神経内科）、森豊隆志（創薬・育薬センター）（実施症例数順）の計5名（敬称略）となりました。（野元正弘創薬・育薬センター長は、表彰制度の提唱者であるため辞退）

この制度の選考基準によって選ばれる医師は、一定の症例数以上を担当した医師、または基準症例数には達していないが特に難しい治験を担当した医師の中でCRCが推薦した医師です。そして、創薬・育薬センターからの推薦をもとに顕彰者数は1年に5名程度とし、次年度に表彰します。

治験は実施する担当医師の苦労が多岐であるにもかかわらず、それが業績等になかなか反映されないなどインセンティブが高くないことが指摘されています。そうした中でこの表彰制度は、少しでもモチベーションの向上に寄与することが期待されており、なおかつ病院が治験実施に奮闘されている先生方を支援し、評価していることの表れとなっております。



左から 永井将弘（薬物療法・神経内科）、日浅陽一（第三内科）、大蔵隆文（第二内科）、野元正弘（創薬・育薬センター長）、横山雅好（病院長）、古川慎哉（第三内科）、森豊隆志（創薬・育薬センター）（敬称略）

病気とくすり ～市民公開講座～ 開催報告

平成21年6月14日（日）13時30分から、松山市湊町のいよてつ高島屋9階ローズホールにて、市民公開講座「病気とくすり」が開催されました。

今回は、愛媛大学医学部附属病院 精神科神経科（現、精神科）の上野修一先生に「こころの病気～うつ・認知症の早期発見・治療のために～」、愛媛大学医学部附属病院 整形外科の渡部昌平先生に「手足の腫れ、痛み・・・リウマチ？～関節リウマチの診断と最近の治療方法～」、愛媛大学医学部附属病院 腎臓・高血圧内科の大蔵隆文先生に「あなたの腎臓は大丈夫？～高血圧、糖尿病の予防と治療の重要性～」と題して、わかりやすくご講演いただきました。また、講演会と並行して開催された「お薬と病気の相談コーナー」では、講師の先生や当院薬剤部の薬剤師が健康食品や現在服用されているお薬についての悩みなどのご相談を受け付けました。

今回の講座も好評をいただき、今後とも皆様のお役に立てる講演会を企画する所存でございます。残念ながらご参加いただけなかった方につきましては、「愛媛大学関連病院治験ネットワーク」（愛ネットワーク）のホームページ内にてムービーを公開しておりますので、ご覧ください。

URL <http://www.ehime-network.com/>

次回は平成22年1月31日（日）に、いよてつ高島屋9階ローズホールにて開催予定です。皆様お誘い合わせの上、是非ご参加下さい。



上野修一先生



渡部昌平先生



大蔵隆文先生

愛ネットセミナー報告

2009年11月20日（金）18時より、医学部管理棟の大会議室において、臨床研究教育セミナーが開催されました。

今回のセミナーは、国立病院機構 大阪医療センター院長 楠岡英雄先生に「臨床研究と治験の現状と今後の課題」と題してご講演いただきました。これまで治験活性化の為に様々な計画が実行されてきたことや、今後は国際共同治験や臨床研究を充実させて取り組むべきことなど、分かり易く解説して下さいました。

当院の医師、スタッフのみならず、愛媛大学関連病院治験ネットワーク参加施設からも臨床研究に携わる方々のご参加がありました。今後もこのようなセミナーを開催していく予定ですので、治験を実施したいと考えておられる先生方、治験に興味をお持ちのメディカルの皆様の参加をお待ちしております。



楠岡英雄先生



野元正弘
創薬・育薬センター長



国際共同治験推進会議 in Matsuyama 開催

今回で第4回目となる国際共同治験推進会議が、平成22年2月6日(土)、7日(日)に松山市総合コミュニティセンターで開催されます。

尚、プログラム等の詳細は、随時ホームページで掲載いたします。

参加申し込みはホームページから受け付けておりますので、参加ご希望の方は下記URLからお願いいたします。一人でも多くの皆様のご参加をお待ちしております！

国際共同治験推進会議 in Matsuyama

— 国際共同治験の現状と課題 —

期日：平成22年2月6日(土)、7日(日)

会場：松山市総合コミュニティセンター

(愛媛県松山市湊町7丁目5番地)

主催：愛媛大学医学部附属病院 創薬・育薬センター

プログラム

2月6日(土)

13:00 開会

1. アジア地域における共同治験の現状と課題

- 品川 香 (医療品医療機器総合機構)
- 水野 美邦 (順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院)
- 本間 昭 (認知症介護研究・研修東京センター)
- Won Yong Lee (成均館大学・韓国)
- Raymond Rosales (サント・トマス大学・フィリピン)

2. 忍容性、作用、用量の地域差・民族差

- 野元 正弘 (愛媛大学大学院医学系研究科病態治療内科)
- Thomas Kimber (アデレード大学医学部・オーストラリア)
- 小野 俊介 (東京大学大学院薬学系研究科医療品評価科学講座)

3. 早期探索的臨床試験

- 馬屋原 宏 (国際医薬品臨床開発研究所)
- 上村 尚人 (大分大学医学部創薬育薬医学)

18:00 閉会 (18:10 ~ 懇親会)

2月7日(日)

9:00 開会

これからの国際共同試験を実施する医師、CRC、CRAのためのワークショップ

13:00 閉会

〈参加締め切り〉参加申込締め切り・・・平成22年1月22日(金)まで

〈各種認定〉・日本臨床薬理学会認定CRC研修 5点(2月7日のみ)

- ・(財)日本薬剤師研修センター認定薬剤師制度
- ・愛媛県病院薬剤師会生涯研修制度

〈ホームページ〉 <http://global.m.ehime-u.ac.jp/>

国際共同治験推進会議
in Matsuyama
— 国際共同治験の現状と課題 —
期日：平成22年2月6日(土)・7日(日)
会場：愛媛県 松山市総合コミュニティセンター
(愛媛県松山市湊町7丁目5番地)

■2月6日(土)
13:00 開会
1. アジア地域における共同治験の現状と課題
品川 香 (医療品医療機器総合機構)
水野 美邦 (順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院)
本間 昭 (認知症介護研究・研修東京センター)
Won Yong Lee (成均館大学・韓国)
Raymond Rosales (サント・トマス大学・フィリピン)
休息
2. 忍容性、作用、用量の地域差・民族差
野元 正弘 (愛媛大学大学院医学系研究科病態治療内科)
Thomas Kimber (アデレード大学医学部・オーストラリア)
小野 俊介 (東京大学大学院薬学系研究科医療品評価科学講座)
3. 早期探索的臨床試験
馬屋原 宏 (国際医薬品臨床開発研究所)
上村 尚人 (大分大学医学部創薬育薬医学)
18:00 閉会
18:10 ~ 懇親会

■2月7日(日)
9:00 ~ 13:00 これからの国際共同試験を実施する
医師、CRC、CRAのためのワークショップ
(ホームページ)
<http://global.m.ehime-u.ac.jp/>

国際共同治験推進会議 in Matsuyama 実行委員長：野元 正弘
事務局：〒791-0295 愛媛県松山市志保11 愛媛大学医学部附属病院 創薬・育薬センター内
TEL: 089-920-5314 FAX: 089-920-5910 E-mail: global@m.ehime-u.ac.jp
主催：愛媛大学医学部附属病院 創薬・育薬センター
後援：日本臨床薬理学会、愛媛県医師会、愛媛県薬剤師会、愛媛県病院薬剤師会、愛媛県看護協会



臨床薬理センター 平成22年4月開設予定!



3号館外観予想図

開設において

愛媛大学医学部附属病院では、現在建設中の3号館の1階に、臨床試験専用病棟（臨床薬理センター）を設置し平成22年3月に竣工します。臨床試験の推進は日本の取り組むべき大きな課題となっており、当院では薬物動態の臨床試験に特に力を入れて進めております。

今回新設の臨床薬理センターは、I C Uや救急部、放射線部、検査室等の院内施設が集まる病院の中心部に位置し、他施設との連携も速やかです。また、薬物動態試験は臨床薬理学講座（病態治療内科）、薬剤部のスタッフが担当するとともに、薬効の評価には全科の専門医師が試験毎に予想される薬理作用に応じた専門チームを作り、詳細な試験を行います。

臨床薬理センターにつきましても、創薬・育薬センターと同様に、ご指導ご鞭撻頂きますよう、お願い申し上げます。



臨床薬理センター内部予想図

創薬・育薬センターへのご意見・ご要望などをお寄せください

愛媛大学医学部附属病院 創薬・育薬センター

〒791-0295 愛媛県東温市志津川

TEL : 089-960-5914. 5920 (ダイヤルイン)

FAX : 089-960-5910

ホームページ <http://www.m.ehime-u.ac.jp/hospital/souyaku/index.htm>

Mail souyaku-post@m.ehime-u.ac.jp

